

第5章 調査研究の実施結果

本章では、調査研究の実施結果について報告する。

1 目的

検討会で議論を行うため、食品関連事業者のフードバンク活動の利用における課題の解消に向け、フードバンク活動、および企業との連携等の優良事例の調査・分析・整理を行った。

2 調査内容

検討会での議論の結果、調査では、企業との効果的な連携によって、スピーディーにムリ・ムダなく、かつ円滑に食品提供を受け寄贈を行うフードバンク団体の事例情報を中心に集め、検討することとした。フードバンク団体へのヒアリング調査の内容は次の通りである(図表 24)。

図表 24 フードバンク団体へのヒアリング調査の内容

- フードバンク団体の基本情報
 - ・ 組織概要
(活動地域、活動歴、スタッフ・ボランティア数、提供企業・譲渡先施設数など)
 - ・ 取り扱い実績
 - ・ 保有施設・車両
 - ・ 物流体制
 - ・ 衛生管理の実施状況
 - ・ 受け入れ条件、企業との取り決めの内容
 - ・ 譲渡先の種類、選定方法、取り決めの内容
- 企業との効果的な連携構築に関する内容
 - ・ マッチング向上のための活動状況
 - ・ 企業との関係強化・連携強化のための活動状況
 - ・ 効率的な物流体制構築のための工夫
 - ・ 組織の効率的な運営のための工夫
 - ・ リスク管理、有事対応の状況
- 団体活動に関する内容
 - ・ 広報活動
 - ・ 他のフードバンクとの連携状況
 - ・ スタッフ、ボランティアの教育
 - ・ 活動の持続拡大に向けた課題、障害についての認識、将来展望 等

3 調査対象

調査対象は、文献調査等の結果をもとに決定した。また、予備調査として、食品関連事業者側の観点（フードバンク活用に関する考え方や、運用面など）を確認するため、食品関連事業者のヒアリングを4社実施した。

(1) フードバンク団体

- 1) コープ東北サンネット事業連合 コープフードバンク (宮城県)
- 2) フードバンクまえばし (群馬県)
- 3) NPO 法人フードバンクいしかわ (石川県)
- 4) 認定特定非営利活動法人フードバンク山梨 (山梨県)
- 5) 認定特定非営利活動法人セカンドハーベスト名古屋 (愛知県)
- 6) 認定特定非営利活動法人フードバンク関西 (兵庫県)
- 7) 特定非営利活動法人フードバンク岡山 (岡山県)
- 8) 一般社団法人フードバンク協和 (長崎県)

(2) 食品関連事業者（予備調査）

- 1) 株式会社スギヨ (石川県、製造業)
- 2) ハゴロモ株式会社 (広島県、製造業)
- 3) マルハニチロ株式会社 (東京都、製造業)
- 4) 株式会社ハローズ (岡山県、小売業)

4 調査方法

調査は、訪問ヒアリングにより行った。

(1) 調査期間

平成 29 年 7 月～平成 29 年 10 月

(2) 実施機関

公益財団法人流通経済研究所

5 調査結果について

調査結果は、巻末資料「調査報告 拡大する企業とフードバンクの連携 ―機能の発揮・強化に向けたフードバンクの取組―」を参照のこと。なお、本資料の内容は、各地で開催したフードバンク活用促進セミナー&情報交換会で説明されている。

また、調査結果から得られた今後の食品関連事業者のフードバンク活動の利用促進に向けた方策に関する示唆については、その他の事業と同様、第 6 章、第 7 章にまとめて記載している。